

令 和 2 年 度

事 業 報 告



一般社団法人 高知県交通安全協会

目 次

はじめに	1
第1 活動重点等の推進状況	1
1 最重点事項	
「高齢者の交通事故防止」	1
2 重点事項	
(1) 子供の交通事故防止対策	2
(2) 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの着用の徹底	3
(3) 飲酒運転の根絶	4
(4) 自転車の安全利用の推進	4
(5) 運転中の携帯電話等の使用禁止（自転車を含む）	5
(6) 暴走族の根絶	5
(7) その他の交通事故防止対策の推進	5
ア 「交通マナーアップ運動」の推進	5
イ 若年者の交通事故防止対策の推進	5
(8) 広報・啓発活動の推進	6
(9) 活動状況写真	7
第2 交通安全運動と主な行事	13
第3 二輪車運転者に対する安全教育の推進	15
第4 自転車利用者に対する安全教育の推進	16
第5 事業の運営	17
1 受託業務	17
(1) 道路使用適正化業務	17
(2) 免許申請受理等窓口業務	17
(3) 更新時講習	18
(4) 処分者等講習	19
(5) 原付法定講習	20
2 交通安全自販機事業	20
3 ホームページバナー広告事業	20
第6 交通安全DVD等の貸出	21
第7 表彰関係	22
第8 交通安全高知県民大会	23
第9 会議関係	32

○ はじめに

令和２年度にあつては、新型コロナウイルス感染症の影響で、予定していた定時総会等の会議、交通安全県民大会等のイベントを中止せざるを得ない状況が続きました。

更に、交通安全運動期間中における街頭立哨や反射材等啓発物品の配布等、各種啓発活動も、中止あるいは一定の制限を設けて実施せざるを得ない状況でした。

また、運転免許窓口事務や更新時講習等受託事業については、マスク着用、手指の消毒はもとより、換気やソーシャルディスタンス、検査機材の消毒等、通常勤務に加えて感染防止対策の徹底を図り、来庁者のみな様が安心して手続きを行うことができる環境作りに努めてまいりました。

このような厳しい状況の中、交通安全協会の目的達成のため、職員が一丸となって各種事業に取り組んでまいりましたことをまず報告させていただきます。

第１ 活動重点等の推進状況

令和２年度も、「交通安全は家庭・地域・学校・職場から」、「高知の交通マナーを高めよう」をスローガンとし、高齢者の事故及び高齢死者の増加傾向に歯止めをかけるため、

最重点事項「高齢者の交通事故防止」

を掲げ、以下

- ◎ 子供の交通事故防止対策
- ◎ 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの着用の徹底
- ◎ 飲酒運転の根絶
- ◎ 自転車の安全利用の推進
- ◎ 運転中の携帯電話等の使用禁止（自転車を含む）
- ◎ 暴走族等の根絶
- ◎ 広報・啓発活動の推進

を重点とした各種交通安全活動を推進した。

その結果、令和２年中の県内における交通事故は発生件数、負傷者数は減少したものの、死者数は２年連続で増加し、前年より１人多い３４人であった。

以下、令和２年度の主な活動状況は次のとおりである。

１ 最重点事項「高齢者の交通事故防止」

高齢者に対する思いやりのある交通安全意識の醸成と、高齢者自身の交通安全意識の高揚を図ることを重点対策として、各警察署の高齢者交通安全アドバイザーや関係機関と連携するなど、あらゆる機会をとらえて交通安全活動を推進した。

令和２年中の高齢死者は２６人で、前年比１人増となり、全死者に占める割合は７６.５パーセントで全国平均の５６.２パーセントを大きく上回った。

(1) 県協会が実施した主要施策

各種講習会や街頭指導等において反射材等を配布活用した。

- 反射付きエコトートの配布（1,200個）
- 高知新聞、交通安全協会ホームページによる広報の実施

(2) 支部が実施した主要施策

- 高齢者宅訪問（高齢者1万人訪問指導等）による交通安全指導
- 体験実践型サポカー教室
- 年金受給日における交通事故防止啓発活動
- 明るい色のエコバック・反射材着用啓発活動
- クイックアーム、歩行シュミレーター等を活用した体験型講習
- 高齢者自転車リーダー研修会
- 「高齢者交通安全の日」等の街頭指導
- 無事故無違反「チャレンジ100」
- スーパーアドバイス作戦
- 高齢者交通安全教室

2 重点事項

(1) 子供の交通事故防止対策

子供の交通事故は、子供の行動特性に起因するものが多い。悲惨な子供の交通事故防止対策として、幼い頃から交通ルールを学ばせ、これを習慣づけることを目的に、以下の交通安全教育等を実施した。

その結果、令和2年中の県内における子供の交通事故は、81件、死者0人、傷者81人で、前年と比較して件数が3件、傷者数が3人増加したが死亡事故は発生していない。

ア 交通安全教室の開催

警察や自治体と連携し、保育・幼稚園児、小・中学生を対象に、正しい歩行、横断方法及び自転車の正しい乗り方等を指導した。

令和2年の交通安全教室の開催状況は、次表のとおりである。

区 分	回 数	受講人員
幼 児	1 8 5	8 , 2 1 9
小・中学生	2 1 2	1 2 , 0 6 8
計	3 9 7	2 0 , 2 8 7

イ 子供自転車大会

6月27日(土)開催予定で準備を進めていたが、コロナ禍で中止。

ウ その他県協会が実施した主要施策

- 若年者向け反射材の配布（1,700個）
- 高知新聞、交通安全協会ホームページによる広報

エ 支部が実施した主要施策

- 新入学児童へのランドセルカバーや黄色い帽子、反射材等の贈呈
- 幼児及び新入学園児、小・中学生に対する交通安全教室の開催
- 通学路に対する危険箇所調査及び対策等
- 「児童・園児の交通安全日」等の街頭指導
- 「交通安全ポスター展」の開催
- 交通少年団による啓発活動

(2) 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの着用の徹底

シートベルト等の着用は、交通事故発生時のダメージを最少にするなど、交通事故死者の抑止に大きな効果が認められており、あらゆる機会を活用して広報啓発活動を積極的に推進した。

県内のシートベルト着用率は、下表のとおりである。（令和2年11月調査）

着用率 (%)	一 般 道			高 速 道		
	運転者	助手席	後部席	運転者	助手席	後部席
県 内	99.4	89.7	38.8	99.8	98.3	67.9
全国平均	99.0	96.5	40.3	99.7	98.5	75.8

令和2年中の県内四輪車乗車中の死者15人のうち、非着用は5人で、4人が着用していれば助かったとされている。

また、チャイルドシートの着用率（2019調査結果(2020は実施していない)）は、県内が70.0パーセントで、全国平均を0.5ポイント下回っている。

ア 県協会が実施した主要施策

- チャイルドシート無料貸出事業の広報

イ 支部が実施した主要施策

- シートベルト・チャイルドシート着用キャンペーン
- 各種講習会等における着用促進活動
- チャイルドシート無料貸出

(3) 飲酒運転の根絶

飲酒運転は常に重大事故に直結する危険性をはらんでおり、飲酒運転の根絶に向けた街頭活動及び広報啓発活動を推進した。

令和2年中の飲酒運転検挙は232件で、前年比+33件（+16.6%）の増加であり、依然として後を絶たない状況にある。

ア 県協会が実施した主要施策

- 交通安全協会ホームページにおける飲酒運転追放「ハンドルキーパー運動キャンペーン」
- 「飲酒体験ゴーグル」「ラインチェッカー」の無料貸出
- 飲酒運転根絶啓発DVDの無料貸出

イ 支部が実施した主要施策

- 交通安全フェア、各種講習会等における「飲酒体験ゴーグル」を活用した広報啓発活動
- ハンドルキーパー普及キャンペーン
- 飲酒運転根絶パレード、キャンペーン

(4) 自転車の安全利用の推進

「高知県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」に沿って、自転車利用者の交通安全意識をより高め、ヘルメットの着用や損害賠償保険加入率の向上等を図るため、自転車交通安全教育、自転車マナーアップキャンペーン、街頭指導等、広報啓発活動を積極的に推進した。

令和2年中の自転車事故は、295件、死者9人、傷者278人で、前年と比較し件数が34件、傷者が35人減少したが、死者は4人増加した。依然として安全運転義務を怠った事故が多く発生しており、自転車をめぐる交通情勢は厳しい状況にある。

ア 県協会が実施した主要施策

- 高知新聞、交通安全協会ホームページによる広報
- 小冊子「自転車安全教室」の配布（1,200部）
- チラシ「加害自転車の責任」の配布（2,600枚）
- 自転車保険加入促進の広報
- 交通ルールを守って無事かえるマスクの配布（500枚）

イ 支部が実施した主要施策

- 学校、警察と連携した「自転車安全教室」（174回・10,120人）

- 自転車マナーアップ啓発パレード
- 自転車マナーアップに関する看板、ポスター、懸垂幕等の掲示
- 自転車利用者に対する「夜間ライト点灯」の街頭指導
- 自転車街頭指導日（毎月15日）の街頭指導
- 「県自転車マナーアップキャンペーン」（5月中）
- 自転車安全リーダー研修会の開催
- 量販店やアーケード内での自転車交通安全指導啓発
- 自転車ヘルメット講習会

(5) 運転中の携帯電話等の使用禁止（自転車を含む）

自転車利用者のマナー向上対策と連動し、高知新聞、交通安全協会ホームページによる広報を実施し、支部では自転車利用者に対する街頭指導を積極的に推進した。

(6) 暴走族の根絶

若者に暴走を「しない」「させない」「見に行かない」の3ない運動の輪を広げるとともに、県民が見張り番となって「暴走をさせない」環境作りを呼び掛けるなど広報啓発活動を実施した。

(7) その他の交通事故防止対策の推進

ア 「交通マナーアップ運動」の推進

(ア) 県協会が実施した主要施策

高知新聞、交通安全協会ホームページによる広報

(イ) 支部が実施した主要施策

- ドライバーズコンテスト「セーフティロード103(土佐)」(9/20~12/31)
(参加1,846チーム・9,230人)
- 交通マナーアップキャンペーン
- 交通マナーアップに関する看板、ポスター、懸垂幕等の掲示

イ 若年者の交通事故防止対策の推進

令和2年中の若年者（16歳から24歳の者）による交通事故は、303件で前年比64件（17.4%）、傷者は180人で前年比40人（18.2%）減少、死亡事故は前年同様2件発生している。

(ア) 県協会が実施した主要施策

- リーフレット「高校生のためのsafety Riding!」の配布（500枚）
- 原付法定講習
- 高校生に対する原付等安全運転講習

- 一般人を対象としたライディングスクール

(イ) 支部が実施した主要施策

- 各種講習会、街頭活動等に並行した若年運転者への事故防止の呼びかけ
- 原付講習

(8) 広報・啓発活動の推進

県民の交通安全意識の高揚を図るため、県協会及び各支部において積極的な広報、啓発活動を推進した。

ア 県協会が実施した主要施策

(ア) 新聞広報

高知新聞に「交通安全ニュース」（春・秋の全国交通安全運動）を掲載した。また、高知新聞が平成28年10月から開始した高齢者交通事故ゼロキャンペーン2020に協力し、高齢者対策の行事に関する記事を計3回掲載した。

(イ) 交通安全協会ホームページによる広報

交通安全協会として取り組んだ各種交通安全行事（各支部の活動等）等の記事を、写真を交えてタイムリーに配信するように努めた。

(ウ) 広報活動用各種資料等の作成配布

- 全国交通安全運動用ポスター（600枚）、チラシ（6,000枚）

イ 支部が実施した主要施策

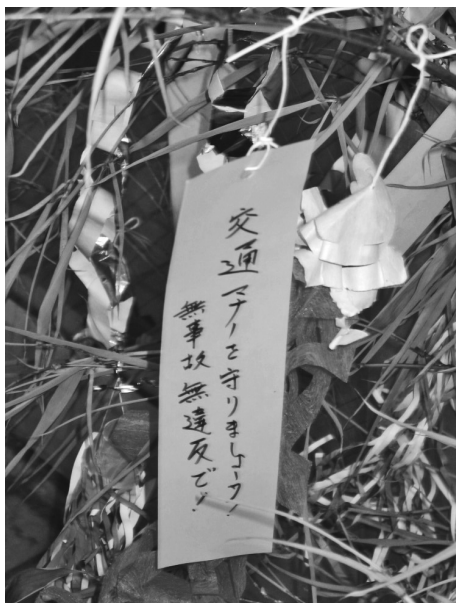
- 街頭における指導、啓発活動
- ドライバーサービス
- 交通安全パレード
- 懸垂幕、桃太郎旗等の掲示
- 電光掲示版による広報
- 人間立て看板による広報
- 車両による移動広報
- 防災無線による広報
- プロジェクターによる映像投影広報
- 自治体広報誌による広報

(9) 活動状況写真

各種交通安全教室



交通安全啓発活動







高校生等の交通事故防止活動



第2 交通安全運動と主な行事

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月
春の全国交通安全運動 4 月 6 日～15日 ☆子供を始めとする歩行者の安全の確保 ☆高齢運転者等の安全運転の励行 ☆自転車の安全利用の推進			二輪車安全運転 高知県大会 8 月 2 日開催予定であったが、コロナ禍で中止。		秋の全国交通安全運動 9 月21日～30日 ☆子供を始めとする歩行者の安全と自転車の安全利用の確保 ☆高齢運転者等の安全運転の励行 ☆夕暮れ時と夜間の交通事故防止と飲酒運転等の危険運転の防止			年末年始の交通安全運動 12月 7 日～12月16日 1 月 8 日～ 1 月17日 ☆子供と高齢者の交通事故防止 ☆飲酒・暴走・妨害運転の根絶 ☆自転車の安全利用の促進 ☆歩行者の保護			
セーフティロード土佐 9 月20日～12月31日の103日間 参加 1,846チーム 参加者 9,230人											
	交通安全子供自転車 高知県大会 6 月27日開催予定であったが、コロナ禍で中止。			2020交通安全子供自転車 中国四国ブロック大会 8 月19日広島県立広島産業会館で開催予定であったが、コロナ禍で中止。 ※オリンピック開催のため、全国大会は当初から中止が決定していた。				第59回交通安全 高知県民大会 11月19日開催予定であったが、コロナ禍で中止。 受賞者の方々には11月19日付で表彰状と記念品等を郵送した。			

第3 二輪車運転者に対する安全教育の推進

1 高校生に対するバイク等安全運転指導の実施

県警交通機動隊及び関係警察署の協力を得て、バイク通学を認めている高校8校1,392人に対し、自転車と原付の交通ルール及び交通マナー向上のための講話を行い、うち474人についてはバイク安全運転実技講習を実施し、その他の918名には交通安全DVD視聴等により安全教育を推進した。

実施状況は、次表のとおりである。

令和2年度 原付自転車安全運転講習会 実施結果一覧表

No.	学 校 名	講習実施日	受講者総数 (交通講話 受講者)	DVD学習又は 自転車教室授業 実技講習	所轄署	出 動 人 員				
						特 別 指導員	地 元 指導員	交機隊	所轄署	安全協会
1	清 水 高 校	10月7日(水) 12:50~	108人	76人 32人	中村署 (清水分署)	3	1	2	1	2
2	佐 川 高 校	10月22日(木) 14:25~	90人	90人 0人	佐川署	0	0	0	0	1
3	高知海洋高校	10月30日(金) 13:30~	90人	70人 20人	土佐署	2	2	2	1	2
4	大 方 高 校	11月4日(水) 13:35~	80人	68人 12人	中村署	2	0	2	1	1
5	幡多農業高校	11月6日(金) 12:50~	314人	0人 314人	中村署	2	3	2	1	1
6	追手前高校吾北分校	11月9日(月) 13:20~	20人	13人 7人	土佐署 (いの分署)	2	0	2	1	1
7	宿 毛 高 校	11月17日(火) 13:30~	220人	178人 42人	宿毛署	2	2	2	1	2
8	須崎総合高校	2月17日(水) 13:30~	470人	423人 47人	須崎署	2	1	2	0	2
合計8校 8回			1,392名	DVD受講者数 918名 実技受講者数 474名		15	9	14	6	12

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講習会中止（梶原高校・中村中高校の2校）
梶原高校はDVD2枚を送付し、学校でDVD学習を実施
雨天による実技中止（佐川高校の1校）

2 二輪車安全運転講習

例年は、高知工業高等専門学校において二輪車講習を実施しているが、コロナ禍で中止。

3 ライディングスクールの開催

二輪ライダーの運転技能向上を目的とした実技中心のライディングスクールを、高知県自動車学校において開催した。

令和2年度の開催状況は、次表のとおりである。

実施回数	受講者数	指導員数
1回	4人	1人

4 二輪車安全運転県大会

8月2日（日）開催予定で準備を進めていたが、コロナ禍で中止。

第4 自転車利用者に対する安全教育の推進

当協会、県、県警察、自転車商組合等で構成する「高知県自転車対策連絡協議会」を設置し、自転車の安全教育事業を実施している。

本教育の主たる対象は、幼児、小・中学生であるが、高齢者等も含めた自転車安全教室を実施した。

令和2年の交通安全教育の実施状況は、次表のとおりである。

区 分	回 数	受 講 人 員	
幼 児	185	8,219	20,287
小・中学生	212	12,068	
高 齢 者	590	7,703	
そ の 他	128	6,295	
合 計	1,115	34,285	

第5 事業の運営

1 受託業務

(1) 道路使用適正化業務

本業務は、高知県から委託を受け、高知・高知南・高知東警察署管内（土佐山、鏡、春野町を除く）における

- 道路使用許可に係る判断要素の調査
 - 道路使用許可事項及び条件の履行状況の調査、確認
- 等を内容とするものである。

令和2年度の業務推進状況は、次表のとおりである。

区分 年度別	受託件数				調査回答件数			
	高 知	高知南	高知東	計	高 知	高知南	高知東	計
令和2年度	278	117	102	497	710	357	317	1,384
令和元年度	151	119	125	395	513	363	419	1,295
増 減	+127	－2	－23	+102	+197	－6	－102	+89
増減率(%)	+84.1	－1.7	－18.4	+25.8	+38.4	－1.7	－24.3	+6.9

(2) 免許申請受理等窓口業務

ア 運転免許センター及び各支部の取扱い状況

運転免許事務に関しては、申請受理等の窓口事務や登録等の業務について、高知県から委託を受けて実施している。

令和2年度の窓口委託業務取扱い件数は、次表のとおりである。

（運転免許センター窓口においては、日曜日でも免許更新業務を行っている）

区 分	免許センター扱い	支部扱い	計
新規免許申請	4,524	69	4,593
新規免許交付	－	42	42
更 新	71,964	34,697	106,661
再 交 付	2,314	69	2,383
仮 免 許	618	－	618
記載事項変更	－	23,954	23,954
運転経歴証明書	－	1,896	1,896
国 外 免 許 証	－	1	1
限 定 解 除	－	41	41
講習種別照会	3,373	－	3,373
更新情報提供業務	161,084	－	161,084
計	243,877	60,769	304,646

イ 日曜日の取扱い状況

令和２年度に、運転免許センター窓口において取り扱った運転免許証の更新件数 71,964件のうち、日曜日の取扱件数は16,490件で、全体の22.9パーセントを占めた。
その取扱い状況は、次表のとおりである。

区分 年度別	免許センターの 更新件数	うち日曜日の 取扱い件数	全件に占める日曜 件数の割合（％）
令和２年度	71,964	16,490	22.9
令和元年度	77,324	21,410	27.7
増 減	－5,360	－4,920	－4.8

ウ 運転免許証の郵送業務

運転免許証の更新手続終了後や、住所地都道府県以外での更新者から、免許証の郵送希望があった場合に、それを受理し郵送している。

令和２年度の取扱い状況は、次表のとおりである。

区分 年度別	センター更新免許証等			経由地 受理件数	県外手続き 受理件数	計
	郵 送 受理件数	うち日曜 受理件数	割 合			
令和２年度	0	(0)	0	59	64	123
令和元年度	9	(9)	100.0	37	52	98
増 減	－9	－9	0	＋22	＋12	＋25

(3) 更新時講習

昭和47年４月から、高知県から委託を受けて、更新時の講習を実施しているもので、平成14年６月から道交法の改正により、以後、優良運転者講習・一般運転者講習・初回更新者講習・違反運転者講習となった。

ア 更新時講習の内訳

令和２年度の講習状況は、次表のとおりである。

区分 年度別	更 新 時 講 習 受 講 者 数				
	優良運転者	一般運転者	初回更新者	違反運転者	計
令和２年度	46,314	16,416	5,017	12,705	80,452
令和元年度	49,850	17,355	5,246	13,501	85,952
増 減	－3,536	－939	－229	－796	－5,500

イ 熟年学級

免許センターにおいては、前記の講習対象者（初回更新を除く）のうち、65歳以上70歳未満で希望する者には、毎週火曜日・金曜日に更新時講習の一環としての「熟年学級」を実施している。

令和2年度の実施回数及び受講者数は、次表のとおりである。

（70歳以上の者の更新時講習は、特例による「高齢者講習制度」が導入され指定自動車学校において実施されている。）

区分 年度別	免許センター	
	回 数	受講者数
令和2年度	3	3
令和元年度	4	4
増 減	－1	－1

(4) 処分者等講習

令和2年度の実施状況は、次表のとおりである。

区分 年度別	停止処分 受 対象者数	停止処分者講習受講者数					違 反 者 講 習 受 講 者 数
		長 期	中 期	短 期	計	受講率(%)	
令和2年度	953	72	127	631	830	87.1	378
令和元年度	1,028	100	177	644	921	89.6	506
増 減	－75	－28	－50	－13	－91	－2.5	－128

(5) 原付法定講習

平成4年の道交法改正により、原付講習の受講が義務付けられたことに伴い、高知県から委託を受け、当協会内にある「高知県二輪車安全運転推進委員会」の指導員を講師に充て、同講習を実施している。

令和2年度の実施状況は、次表のとおりである。

実施場所	回 数	受講者数	指導員数
免許センター	190	848	351
室 戸 支 部	1	1	1
安 芸 支 部	2	2	2
本 山 支 部	0	0	0
須 崎 支 部	0	0	0
中 村 支 部	3	3	3
土佐清水支部	2	2	2
宿 毛 支 部	0	0	0
支 部 計	8	8	8
合 計	198	856	359

2 交通安全自販機事業

平成26年度より、協会が行う交通安全キャンペーン等の各種活動を支え、より活性化するため、自動販売機の売上げの一部を交通安全活動に活かすことを目的として、「こうち交通安全支援自販機」の設置を進めている。

企業等の協力により、令和2年度末時点で11台を設置している。

3 ホームページバナー広告事業

平成26年度より、交通安全意識の普及・高揚に向けた活動に賛同いただいた事業所に交通安全協会ホームページへのバナー広告掲載を依頼している。

令和2年度末時点で39事業所の協力を得ている。

第6 交通安全DVD等の貸出

令和2年度は、J A 共済連高知から交通安全に関するDVD 4 枚の寄贈を受け、在庫数は111本となった。区分別在庫数は、次表のとおりである。なお、令和2年度中における貸出は、117回であった。

区 分	D V D
幼 児 ・ 学 童 用	26
自 転 車 利 用 者 用	28
二 輪 ラ イ ダ ー 用	7
高 齢 者 用	8
一般ドライバー用	42
計	111

第7 表彰関係

令和2年度における表彰状況は、次表のとおりである。

個人表彰 163人（前年比 -18）

団体表彰 14団体（ -4）

表 彰 の 種 類		区 分	個人	団体	備 考
警察庁長官 全日本交通安全協会 会長連 名 表 彰	緑 十 字 金 章	交通安全功労者	1		表彰状等は、コロナ禍のため自宅に郵送
		優良運転者	1		
	緑 十 字 銀 章	交通安全功労者	2		
		優良運転者	2		
全日本交通安全協会会長表彰		優良事業所		1	
		優良団体		1	
		優良学校		1	
		優良交通安全協会		1	
		優良安全運転管理者協議会		1	
中国四国管区警察局長・四国交通安全協会会長連名表彰		交通安全功労者	3		同 上
		優良安全運転管理者	3		
		優良運転者	35		
		優良事業所		3	
		優良団体		1	
		優良学校		1	
四国交通安全協会会長表彰		優良職員	1		
全日本交通安全協会会長表彰	緑 十 字 銅 章	交通安全功労者	5		
		優良安全運転管理者	4		
		優良運転者	57		
高知県警察本部長・高知県交通安全協会会長連名表彰		交通安全功労者	6		
		優良運転者	42		
		優良事業所		1	
		優良団体		3	
高知県交通安全協会会長表彰		優良二輪車安全運転指導員	1		
表 彰 合 計			163	14	177

交通安全章等受賞者一覧表

(敬称略)

表彰区分		受賞者名	支部名
金章	交通安全功労者	福原章芳	土佐
	優良運転者	池田稔比古	室戸
銀章	交通安全功労者 (優良安全運転管理者含む)	掛水光政	佐川
		西内智子	本山
	優良運転者	筒井和雄	本山
		中山健彦	いの
団体等	優良団体	社会福祉法人 瀬戸東保育園	高知南
	優良事業所	四国電力送配電株式会社 高知支社 田井サービスセンター	本山
	優良学校	高知県立 高知西高等学校	高知南
	優良交通安全協会	一般社団法人高知県交通安全協会 室戸支部	室戸
	優良安全運転管理者協議会	いの地区安全運転管理者協議会	いの

第8 交通安全高知県民大会

11月19日(木)開催予定で準備を進めていたが、コロナ禍で中止。

なお、受賞者には思い出に残る冊子を作成し、配付した。

令和2年度 交通安全表彰受賞者の方々へ

交通ルールを守って
つながる笑顔



一般社団法人 高知県交通安全協会

宣 言

「交通事故のない安全で安心な高知県を実現する」ことは、県民全ての変わらぬ願いです。

この願いと努力にもかかわらず、依然として高齢者をはじめとする痛ましい交通事故が発生しています。

ここに「第五十八回交通安全高知県民大会」を開催するにあたり、改めて生命の尊さと交通事故の悲惨さを深く認識し、安全で快適な交通社会を実現するため、関係機関・団体さらに道路交通の場に参加する全ての人々と協力し、地域、家庭、学校、職場において、次の諸対策を県民運動として強力に推進することを誓います。

- 一、子供と高齢者の交通事故防止
 - 二、全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの着用の徹底
 - 三、飲酒運転の根絶
 - 四、自転車の安全利用の推進
 - 五、運転中の携帯電話等の使用禁止（自転車を含む）
 - 六、暴走族等の根絶
- 右宣言します。

令和元年十一月二十一日

第五十八回交通安全高知県民大会



第58回交通安全高知県民大会の様子（令和元. 11. 21 かるぼーと）

目 次

高知県交通安全協会会長 あいさつ	2
高知県知事 お祝いの言葉	3
高知県警察本部長 お祝いの言葉	4
 ＜受賞者名簿＞	
中国四国管区警察局長・四国交通安全協会会長連名表彰	5
1 交通安全功労者	5
2 優良安全運転管理者	5
3 優良運転者	5
4 優良団体	7
5 優良事業所	7
6 優良学校	7
 四国交通安全協会会長表彰	7
優良職員	7
 交通栄誉章「緑十字銅章」表彰	8
1 交通安全功労者	8
2 優良安全運転管理者	8
3 優良運転者	8
 高知県警察本部長・高知県交通安全協会会長連名表彰	11
1 交通安全功労者	11
2 優良運転者	11
3 優良団体	13
4 優良事業所	13
 高知県交通安全協会会長表彰	14
優良二輪車安全運転指導員	14

高知県交通安全協会会長あいさつ



令和2年度「中国四国管区警察局長、四国交通安全協会会長連名表彰」、「四国交通安全協会会長表彰」、「交通栄誉章「緑十字銅章」」、「高知県警察本部長、高知県交通安全協会会長連名表彰」及び「高知県交通安全協会会長表彰」の各表彰を受けられました皆様おめでとうございます。

栄えある受章に対しまして心よりお慶び申し上げます。

受賞者の皆様方には、平素から当交通安全協会の活動全般にわたり、深いご理解と暖かいご支援、ご協力を頂いておりますことに対しまして厚くお礼を申し上げます。

本来であれば、県知事様、県警察本部長様等のご来賓をお迎えしての「第59回交通安全高知県民大会」の場において、受賞者の皆様を表彰すべきところではありますが、ご承知のとおり新型コロナウイルスの感染拡大が終息しない現状から、本年度の大会開催をやむなく見送らせていただくこととしました。誠に申し訳ありません。

さて、本年における県内の交通事故につきましては、警察当局を始め、関係機関・団体のご尽力によりまして、9月末現在で、発生件数、負傷者数ともに前年と比べて減少しております。

一方死者数は26名で、前年の23人から3人の増加となっています。また、死者数に占める高齢者の割合が76.9パーセントと依然として高く、全国有数の高齢者県である本県の現状と今後を展望した場合、高齢者の交通事故対策は喫緊の最重要課題となっております。

交通事故のない、安全で安心な高知県を実現することは、県民すべての変わらぬ願いであります。

当協会としましては、このような交通情勢を踏まえながら、今後とも、高齢者の交通事故防止を最重点としまして、

- 子供の交通事故防止
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの着用の徹底
- 飲酒運転の根絶
- 自転車利用者のマナーの向上

などの諸対策を重点活動に掲げ、地域における街頭活動を始め、各種の広報啓発活動を強力にそして着実に推進してまいり所存であります。

受賞者の皆様方には、これまで培われた豊富な知識と経験を存分に生かされ、地域、家庭、学校、職場での交通安全活動の推進者として、今後一層ご尽力下さいますようお願い申し上げます。

終わりに、受賞者の皆様方の今後ますますのご健勝、ご活躍をご祈念申し上げまして、私からのお祝いのご挨拶といたします。

令和2年11月19日

一般社団法人 高知県交通安全協会 会長 山/中 忠夫

お祝いの言葉



高知県交通安全協会の皆さまにおかれましては、日ごろから、それぞれの地域や職場において、交通安全の推進のため、熱心に活動していただいておりますことに、心から感謝を申し上げます。

また、各表彰を受けられました皆さまに、心からお祝いを申し上げますとともに、長年にわたる、交通安全活動に対するご尽力に深く敬意を表します。

本来であれば、「第59回交通安全高知県民大会」の場において、高知県交通安全協会の皆さま、各表彰を受けられました皆さまに対し、県内の交通安全の推進にご尽力いただいておりますことへの感謝と敬意をお伝えするところですが、新型コロナウイルス感染症の影響による大会の中止を受け、このような形でのご挨拶を申し上げます。

さて、県内の交通事故の状況を見てみますと、皆さまのご尽力によりまして、本年9月末までに発生した交通事故件数及び負傷者数は昨年を下回っております。

しかしながら、交通事故による死者数は前年同期より増加しており、特に死者数全体に占める高齢者の割合は、約8割と非常に高い水準にあります。

このため、高知県交通安全推進県民会議では、高齢者の交通事故防止を令和2年度交通安全運動の推進方針の最重点事項に位置づけ、関係機関の皆さまとの連携のもと、現在「高齢者交通事故防止キャンペーン」を展開し、高齢者宅の戸別訪問、街頭や金融機関における広報啓発などに取り組んでいるところです。

さらに、「年末年始の交通安全運動」におきましては、「子供と高齢者の交通事故防止」や、「飲酒・暴走・妨害運転の根絶」などを重点目標として、県民の皆さまへの広報啓発に努めてまいります。

皆さま方におかれましては、交通事故のない安全・安心な高知県の実現のため、より一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆さまの今後ますますのご健勝、ご活躍をご祈念申し上げ、私からの挨拶とさせていただきます。

令和2年11月19日

高知県知事 濱田 省司

お祝いの言葉



「令和2年度中国四国管区警察局長・四国交通安全協会会長連名表彰」など各表彰を受賞されました皆様方、誠におめでとうございます。

栄えある受賞につきましては、多年にわたる献身的な交通安全活動に尽力された賜物であり、これまでのご労苦とご努力に対し、心から敬意と感謝の意を表します。

近年、高知県下の交通情勢は高齢者が被害者・加害者となる交通事故が多く発生しています。

県警察としましては、高齢者の交通事故抑止対策はもとより、自転車運転者に対する交通ルールとマナーの向上を図ることや歩行者保護の観点から「人にやさしい対策」として、横断歩行者妨害違反を始めとする交差点関連違反の取締り強化や交通環境の整備などに取り組んでおります。

こうした中で、皆様が栄えある賞を受賞されたことを、大変心強く思います。今後、更なる交通安全活動を継続的に実施していただき、交通事故抑止に努めていただけますよう心から期待しております。

結びに、受賞された皆様方の今後益々のご活躍と、ご健勝を祈念申し上げまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

令和2年11月19日

高知県警察本部長 熊坂 隆



第60回交通安全国民運動中央大会の様子（令和2.1.22 東京・文京シビックホール）

令和2年使用 交通安全年間スローガン

主催：一般財団法人 全日本交通安全協会、毎日新聞社

一般部門 A 運転者(同乗者を含む)へ呼びかけるもの

スマホより 横断歩道の 僕を見て

一般部門 B 歩行者・自転車利用者へ呼びかけるもの

夕暮れの 一番星は 反射材

こども部門 中学生以下(自分たち自身)へ交通安全を呼びかけるもの

しっかりと 止まってかくにん 横だん歩道



緑十字金章



緑十字銀章

交通榮譽章は

- 多年にわたり交通安全のために献身的な尽力をし、交通安全の推進のため多大の功績のあった方
- 事業所等において、多年にわたり自動車の安全な運転に必要な業務を行い、交通安全の推進のため多大な功績のあった方
- 永年無事故の運転者であって、他の運転者の模範として、安全運転の推進に多大の功績のあった方

に対して、その功績が抜群である方に「金章」、その功績が特に顕著である方に「銀章」が、警察庁長官と全日本交通安全協会会長の連名で授与され、その功績が多大である方に「銅章」が、全日本交通安全協会会長から授与されます。

第9 会議関係

1 全日本交通安全協会

交通安全国民運動中央大会本会議等、コロナ禍で中止。

2 四国交通安全協会

四国交通安全協会役員会等、コロナ禍で中止。

3 県交通安全協会

会 議 名	月 日	場 所 等	議 題 等
会 計 監 査	5月25日 月曜日	高知共済会館	令和元年度決算監査
執 行 部 会	同 上	同 上	令和元年度事業報告 令和元年度決算報告 正会員の承認 ほか
理 事 会	6月12日 金曜日	書面決議 書面報告	令和元年度事業報告 令和元年度決算報告 正会員の承認 ほか
定 時 総 会	6月30日 火曜日	同 上	令和元年度事業報告及び決算報告承認 令和2年度事業計画(案)及び予算(案)承認 ほか
表 彰 選 考 委 員 会	7月21日 火曜日	高知南警察署	緑十字金章・銀章、全日交表彰(団体等) 管区・緑十字銅章・県表彰選考
執 行 部 会	9月9日 水曜日	同 上	県民大会開催の可否について
執 行 部 会	11月13日 金曜日	同 上	令和3年度予算(案) ほか
運営活性化委員会	2月4日 木曜日	いの警察庁舎	予算編成の考え方(見直し) 会員加入率低下対策 ほか
執 行 部 会	2月19日 金曜日	高知南警察署	令和2年度決算見込 ほか
執 行 部 会	3月16日 火曜日	高知警察署	令和3年度事業計画(案) 令和3年度予算(案) ほか
理 事 会	3月26日 金曜日	高知東警察署	令和3年度事業計画(案) 令和3年度予算(案) 顧問、参与の委嘱について ほか

